オオカミと七匹の子ヤギ

グリム童話

絵：mercy lokki
リライト：萩原徹郎
ディレクション：新宮文明
レイアウト：渋谷良久
制作：株式会社ジーピー

LIVEWORKSHEETS

ある日、お母さんヤギが
七匹の子供たちに言いました。

おるすばんを頼むわね。
こわいオオカミが来たら、
決してドアを開けてはだめよ。

お母さんは
出かけて行きました。

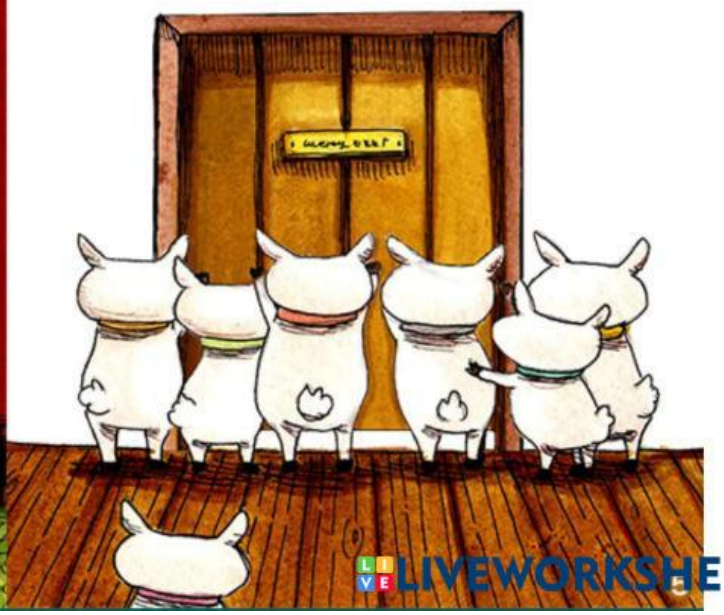
LIVEWORKSHEETS

しばらくすると、ドアをたたく音がします。

お母さんだよ、ドアをあけておくれ。

子ヤギたちは叫びました。

お母さんは、もっとやさしい声だよ。
ガラガラ声のお前は、オオカミだ！



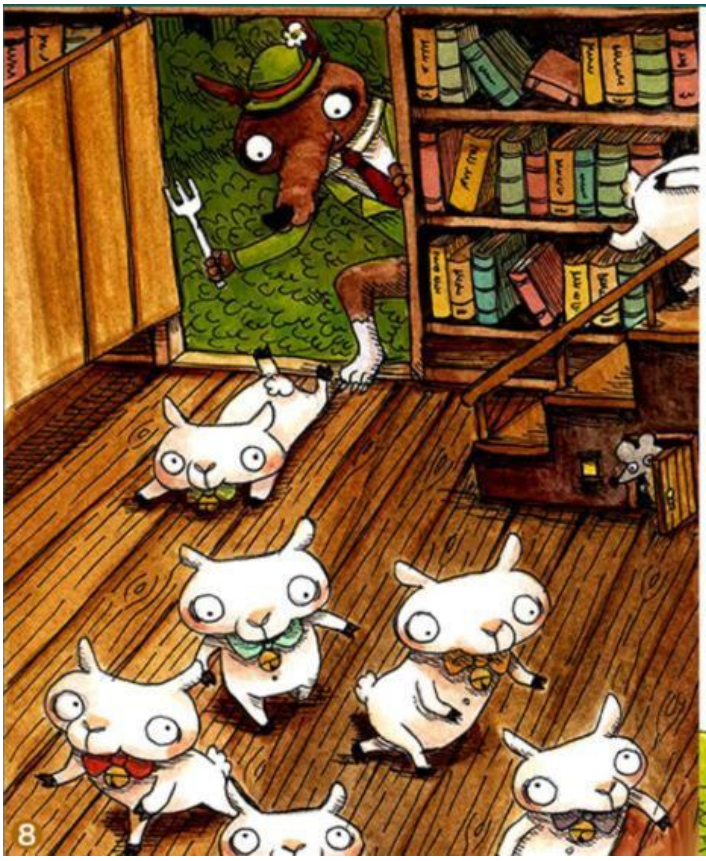
LIVEWORKSHEETS

そこで、オオカミは
チョークの粉を飲んで声まねをしました。
みんな、お母さんだよ。
でも、ドアの下から見えるのは黒い足です。
この足はオオカミだ!

オオカミは、手足に白い小麦粉を
つけて、またやって来ました…

お母さんだよ、今帰ったよ。
やさしい声、手足もまっ白です。

LIVEWORKSHEETS



わぁ～い、お母さんだ！

ドアを開けると、そこに
いたのはオオカミです。
　子ヤギたちは、逃げたり
　かくれたりしましたが、
　オオカミに食べられてしまいました。

おなかがいっぱいになったオオカミは
木の下でグ～グ～大いびきで
昼寝をはじめました。

LIVEWORKSHEETS

そこへ帰ってきたお母さんヤギは
びっくり。子ヤギたちの姿が見えず、
名前を呼んでも返事がありません。

その時、二階から一番小さな子ヤギの
声が聞こえてきました。

お母さん、ぼくはここだよ。

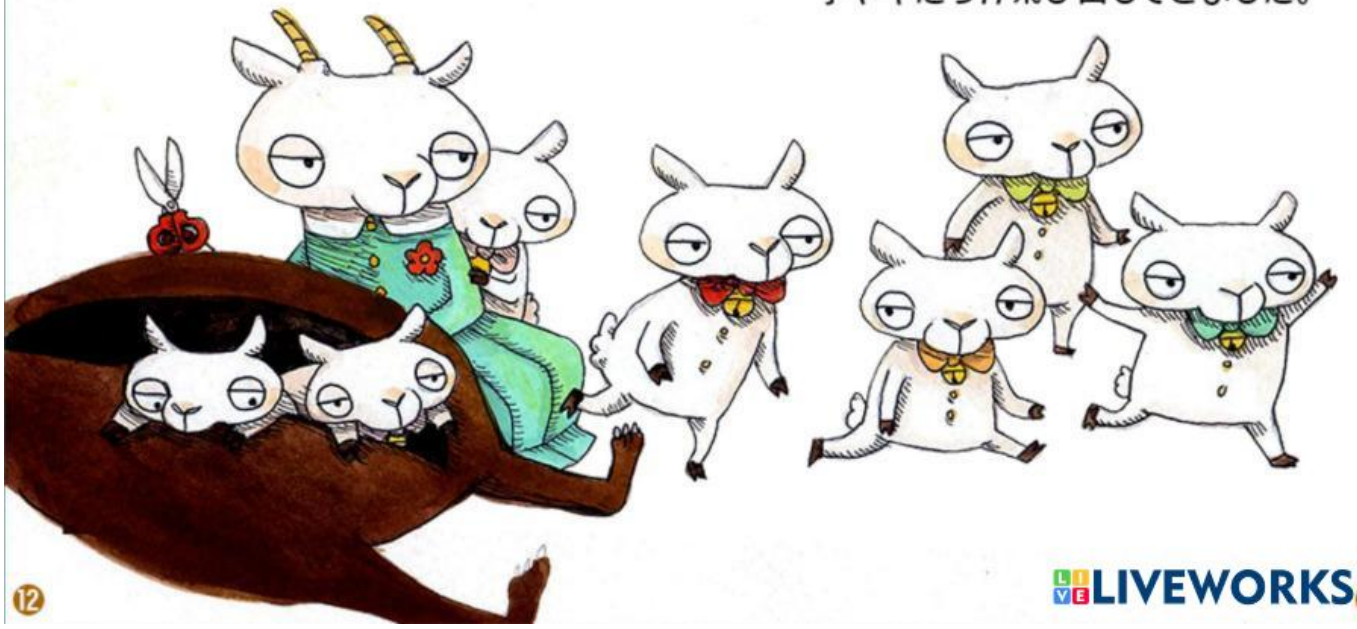
柱時計の中にかくれて
一匹だけ助かったのです。

LIVEWORKSHEETS

そして、外で寝ているオオカミを見ると、
ふくれたおなかがピクピク動いています。

子供たちはまだ生きてるわ!

お母さんヤギが、ハサミでオオカミの
おなかをジョキジョキ切ると、
中からはピョン!ピョン!と次々に
子ヤギたちが飛び出してきました。



LIVEWORKSHEETS

みんな無事かい？
うん、こわかったけど大丈夫だよ。

お母さんは言いました。
みんな、石ころをたくさん探して来ておくれ。

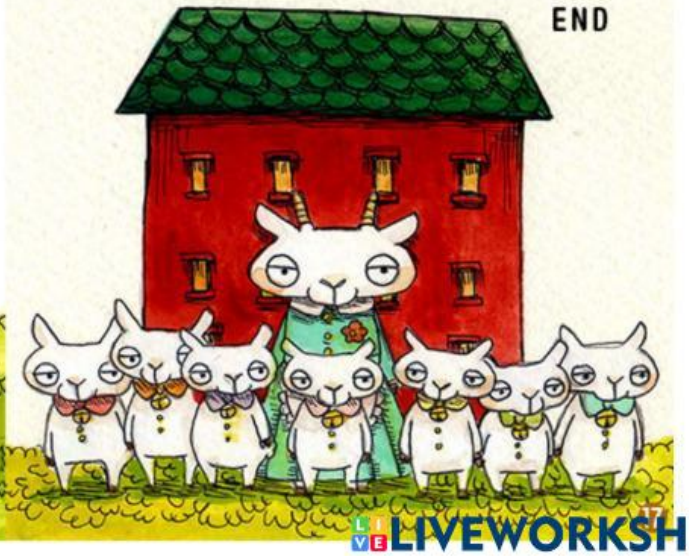
お母さんは、
子ヤギたちが
あつめて来た石ころを
オオカミのお腹に
いっぱいつめて、
針と糸でぬい合わせて
おきました。

LIVEWORKSHEETS

やがて、オオカミが目をさましました。
あ～ぁ、今日はよく食ったし、よく寝たな。
のどもかわいた、水でも飲むか。

そして池の水を飲もうとしたとたん、
ザップーン！と、お腹の重みで落ちて
沈んでしまいました。
　こわいオオカミがいないので、
　ヤギたちは安心してくらしました。

END



LIVEWORKSHEETS